
2. 発表論文等

第2章に掲載した論文等は各団体から転載の許可を得て掲載しております。

なお、著作権は各団体に帰属するため、転載を禁じます。

2.1 論文・技術報告等

1) 緑化材料として春と夏に採取した森林表土の撒き出し試験事例	71
2) 国営備北丘陵公園における森林表土利用工による法面緑化の施工事例	76
3) 栃木県北部におけるホンダヌキの生息適地予測とダム建設の影響評価	81
4) 下水道管きょにおける根系侵入障害に関する一考察	93
5) 野生動物におけるロードキル, バリアー効果とミティゲーション技術に関する 研究の現状と課題	101
6) オオキンケイギク優占群落の選択的抜き取り管理の時期による 礫河原植生復元効果の違い	111

2.2 学会・シンポジウム要旨

7) 道路環境影響評価における糞抽出 DNA による個体識別の適用可能性	119
8) 景観重要公共施設制度の効果的な活用方策に関する研究	120
9) 土木構造物に係わる技術基準等における景観の位置付けに関する研究	132
10) 野生動物に対する道路横断施設のモニタリングによる効果検証	138
11) 森林表土を利用した緑化のり面の植生とのり面属性の関係	144

2.3 雑誌・特集記事等

12) 景観・緑化・のり面保護工対策	147
13) 景観重要樹木の保全対策	151
14) 野生動物の道路横断施設の現状とその効果	156
15) 森林表土を利用した緑化技術の開発	160
16) 地域の景観を支える樹木 ―景観重要樹木の保全―	165
17) 緑化のり面における植生の研究	170

2.4 出典

2.1 ~ 2.3 に掲載した文献の出典は以下のとおりである。（掲載順に列挙）

2.1 論文・技術報告等

- 1) 久保満佐子・細木大輔・松江正彦（2010）緑化材料として春と夏に採取した森林表土の撒き出し試験事例，日本緑化工学会誌，35（4）：532-536.
- 2) 久保満佐子・細木大輔・松江正彦（2010）国営備北丘陵公園における森林表土利用工による法面緑化の施工事例，日本緑化工学会誌，35（4）：542-546
- 3) 田頭直樹・佐伯緑・園田陽一・千田庸哉・松江正彦（2010）栃木県北部におけるホンダタヌキの生息適地予測とダム建設の影響評価，応用生態工学，13（1）：49-60.
- 4) 深谷渉・飯塚康雄（2011）下水道管きょにおける根系侵入障害に関する一考察，下水道協会誌，48（580）：99-106.
- 5) 園田陽一・武田ゆうこ・松江正彦（2011）野生動物におけるロードキル，バリアー効果とミティゲーション技術に関する研究の現状と課題，ランドスケープ研究オンライン論文集，4：7-16.
- 6) 畠瀬頼子・小栗ひとみ・松江正彦（2011）オオキンケイギク優占群落の選択的抜き取り管理の時期による礫河原植生復元効果の違い，ランドスケープ研究，74（5）：473-478.

2.2 学会・シンポジウム要旨

- 7) 園田陽一・久保満佐子・松江正彦（2010）道路環境影響評価における糞抽出 DNA による個体識別の適用可能性，環境アセスメント学会 2010 年度研究発表会要旨集：155.
- 8) 阿部貴弘・上島顕司（2010）景観重要公共施設制度の効果的な活用方策に関する研究，景観・デザイン研究講演集，6：245-256.
- 9) 犬飼武・高阪雄一・阿部貴弘（2010）土木構造物に係わる技術基準等における景観の位置付けに関する研究，景観・デザイン研究講演集，6：263-268.
- 10) 園田陽一・松江正彦（2011）野生動物に対する道路横断施設のモニタリングによる効果検証，「野生生物と交通」研究発表会講演論文集，10：109-114.
- 11) 久保満佐子・武田ゆうこ・松江正彦（2011）森林表土を利用した緑化のり面の植生とのり面属性の関係，日本森林学会大会講演集，122：681.

2.3 雑誌・特集記事等

- 12) 松江正彦 (2010) 景観・緑化・のり面保護工対策, 基礎工, 38 (7) : 31-34.
- 13) 飯塚康雄 (2010) 景観重要樹木の保全対策, 土木技術資料, 52 (7) : 6-9, 54.
- 14) 園田陽一・松江正彦 (2010) 野生動物の道路横断施設の現状とその効果, 土木技術資料, 52 (10) : 6-9.
- 15) 久保満佐子・細木大輔・武田ゆうこ・松江正彦 (2010) 森林表土を利用した緑化技術の開発, 土木技術資料, 52 (10) : 10-13, 54.
- 16) 飯塚康雄 (2011) 地域の景観を支える樹木 -景観重要樹木の保全-, TREE DOCTOR, 18 : 43-47.
- 17) 久保満佐子 (2011) 緑化のり面における植生の研究, 植生情報, 15 : 97-102.